

中国株ウィークリーレポート

2020/6/1

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	25,383.11	-17.53	-0.07	3.75	-11.06	28,538.44
NASDAQ	9,489.87	120.88	1.29	1.77	5.76	8,972.60
日経225	21,877.89	-38.42	-0.18	7.31	-7.52	23,656.62
上海総合	2,852.35	6.13	0.22	1.37	-6.48	3,050.12
滬深300 (CSI300)	3,867.02	10.39	0.27	1.12	-5.60	4,096.58
ハンセン	22,961.47	-171.29	-0.74	0.14	-18.55	28,189.75
中国企業	9,561.03	9.47	0.10	1.42	-14.39	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.1%高と4週ぶりに反発、上海総合指数は1.4%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.1%高と小幅ながら4週ぶりに反発した。前半は世界各地での経済活動の再開の動きや中国の景気対策が本格化するとの期待を支えに買い戻しが先行。ただ、週後半は「国家安全法」の香港への導入を巡る米中対立の激化を受けて週末まで3日続落と軟調に推移した。本土市場では上海総合指数が週間で1.4%高と3週ぶりに反発。全人代で香港の「国家安全法」が審議入りしたことを受けて中国と欧米の対立を警戒した売りが出た一方、中国政府の景気対策への期待が相場を支えた。

今週の展望: 香港市場は神経質な展開か、米国は香港への優遇措置廃止へ

香港市場は神経質な展開が予想される。全人代で香港国家安全法の制定方針が決まり、香港で抗議活動が続いているほか、米国ではトランプ大統領が香港に認めている優遇措置について廃止の手続きに入ると明言。トランプ大統領が米中第1段階の合意破棄や新たな対中制裁関税にまで踏み込まなかったことはひとまず安心材料だが、今週も米中高官の発言には神経質に反応しそうだ。一方、本土市場も今週は香港国家安全法を巡る米中対立の激化を受け、米中の高官発言などに神経質に反応する展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	12.20	7.02
2 申洲国際集団(02313)	92.15	6.53
3 中国神華能源(01088)	14.16	6.47
4 華潤置地(01109)	30.55	6.26
5 中国旺旺(00151)	5.57	6.10
6 中国中信(00267)	7.36	5.90
7 銀河娛樂(00027)	52.30	4.60
8 万洲国際(00288)	6.68	4.38
9 香港証券取引所(00388)	270.20	4.32
10 九龍倉置業地産(01997)	29.80	4.20

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車(00175)	10.60	-10.92
2 太古A(00019)	40.20	-8.64
3 Link REIT(00823)	57.95	-4.92
4 ハンセン銀行(00011)	117.90	-4.92
5 長江和記実業(00001)	47.40	-4.72
6 中銀香港(02388)	21.60	-3.79
7 ファイナ・モバイル(00941)	54.10	-3.65
8 長江インフラ(01038)	38.70	-3.49
9 新世界発展(00017)	7.81	-2.50
10 電能実業(00006)	43.15	-2.49

▼今週の主なイベント

- 6月5日(金)
- 【米国】雇用統計(5月)
- 6月7日(日)
- 【中国】貿易統計(5月)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行トップが目的を絞った緩和アプローチの継続を明言、金融緩和期待が相場の支援材料に
- ◆トランプ大統領が中国との貿易合意の撤回や追加関税の発表を見送り、過度の警戒感が和らぐ公算
- ◆米国が中国上場企業への締め出し強化、ネットイースやJD ドット・コムなど有力企業が香港市場に回帰へ

▼今週の懸念材料

- ◆中国全人代で香港国家安全法の制定方針が決定、香港では民主派による抗議活動で多数の逮捕者
- ◆トランプ米大統領が香港の優遇措置について廃止の手続きに入ると明言、香港経済にとって大きな打撃に
- ◆中国の5月の製造業PMIは50.6に改善も市場予想下回る、景気の先行きに対して警戒感が広がる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 米国の中国上場企業締め出しで中国企業に国内回帰の動き
- ☆ 国美零售 (00493) : JD ドット・コムとの戦略提携を発表、JD が転換社債引き受け
- ☆ 神州租車 (00699) : 筆頭株主の神州優車に北京汽車集団が資本参加
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 中国企業指数に6月8日付で新規採用
- ☆ 新天綠色能源 (00956) : A株のIPO計画を中国証券当局が認可、最大1.3億株発行
- ☆ 小米集団 (01810) : 50%出資の消費者金融子会社が開業認可を取得
- ◇ 粵海置地 (00124) : 広東省珠海市の商住開発用地を約23億円で落札
- ◇ 天能動力国際 (00819) : 空売りファンドが粉飾指摘も説明公告で疑惑を否定
- ★ 吉利汽車 (00175) : 第三者割当増資計画を発表、正味64.5億HKドルを調達
- ★ 新華人寿保険 (01336) : 中国企業指数採用銘柄から6月8日付で除外

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。